

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立旭区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人リベルタ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	89.5%
達成率	105.8%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	25,268	14,231	11,037

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	実績	16,027,848	15,180,000	847,848	—
	計画	15,180,000	15,180,000		
その他	実績	175,075	52,809	-324,925	—
	計画	500,000	500,000		
合計	実績	16,202,923	15,232,809	522,923	—
	計画	15,680,000	15,680,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
人件費	実績	12,614,214	12,284,826	114,214	—
	計画	12,500,000	12,500,000		
物件費	実績	3,608,419	2,947,983	428,419	光熱費及び物価高による増。
	計画	3,180,000	3,180,000		
合計	実績	16,222,633	15,232,809	542,633	—
	計画	15,680,000	15,680,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1)成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	105.8%	B	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

(2)市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・LED化及び両面コピーの実施並びに裏面再利用。 ・備品の修繕及び改良による長期使用による経費節減。 ・再利用可能事務消耗品のリサイクル。	B	光熱費の高騰があったが、LED化を行うなど、市費の縮減に努めた。

(3)管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・併設施設合同の防災避難訓練及び利用者を含めた避難訓練を実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、玄関口での検温及び手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・今年度から新たに併設施設のこども・子育てプラザを活用して健康づくり教室として、初心者卓球教室及び健美操体験教室を開催し、20名がセンター利用登録をされるなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・社会福祉施設連絡会及び行政連絡調整会議に参画することにより、地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・大阪市個人情報保護条例を遵守して取り扱い情報漏洩の防止を図るなど、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、エコマーク商品の購入など実効性のある取組を行っている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

- (1)調査方法
センター利用者に対してアンケート調査を実施
- (2)回答者321人(未記入者含む)
- (3)質問項目
ア 基本的な事項(年齢、居住区等)
イ 満足度
ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
- (4)結果
・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が89.5%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

- 1 センターだよりは、見やすく綺麗にまとめられている点は評価できる。
- 2 センターとして他関係機関との連携も出来ており、アウトリーチなども念頭に置き実態に即し臨機応変に取り組んでいることから、今後も継続して取り組んでいただきたい。
- 3 これまでセンターと繋がっていない方に対して、どのように情報を届けるかについて検討していただきたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止・日程変更があったものの、感染症対策講じながら参加者の人数を減らして2回に分けて実施する等の工夫をして、事前に設定した目標を達成した。
市費の縮減		B	事業計画に基づき、効率的に管理運営をした。
管理運営の履行状況		B+	新型コロナウイルス感染症の影響により、以前のように事業が実施できない中、創意工夫をしながら少しでも多くの方が利用者できるように努めている。また、他機関特との連携も出来ており、アウトリーチなども念頭に置き実態に即し臨機応変に取り組んでいる点も評価できる。さらに、利用者や外部専門家の意見及び地域特性を反映して事業を実施している。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
施設の管理運営			
事業計画の実施状況			
施設の有効利用			
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	本市が期待する管理運営を行った。